

安芸高田市 地震防災マップ

保存版

(お問い合わせ) 安芸高田市 総務部危機管理室
〒731-0592 安芸高田市吉田町吉田 791
TEL: 0826-42-5625 (直通)
http://www.akitakata.jp

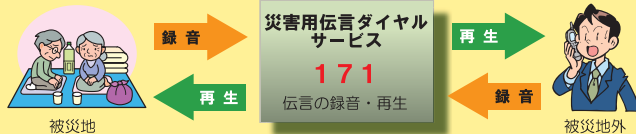
2011.3

災害時の緊急連絡先

| 連絡先 | 電話番号 |
|----------------|--------------|
| 安芸高田市 総務部危機管理室 | 0826-42-5625 |
| 八千代支所 総合窓口課 | 0826-52-2111 |
| 美土里支所 総合窓口課 | 0826-54-0311 |
| 高宮支所 総合窓口課 | 0826-57-0311 |
| 甲田支所 総合窓口課 | 0826-45-4111 |
| 向原支所 総合窓口課 | 0826-46-3111 |
| 安芸高田市消防本部 | 0826-42-0931 |
| 安芸高田警察署 | 0826-47-0110 |

災害用伝言ダイヤル(171)

災害発生時に提供される、NTTのサービスです。安否確認にご利用下さい。「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従って、伝言の録音・再生を行ってください。



- ・一般加入電話・公衆電話・携帯電話・PHSでご利用できます。
- ・サービスの開始はテレビ・ラジオ・インターネット等で通知されます。

※ 詳しくは、NTT 西日本ホームページをご覧ください。NTT 西日本にお問い合わせ下さい。

地震防災マップとは

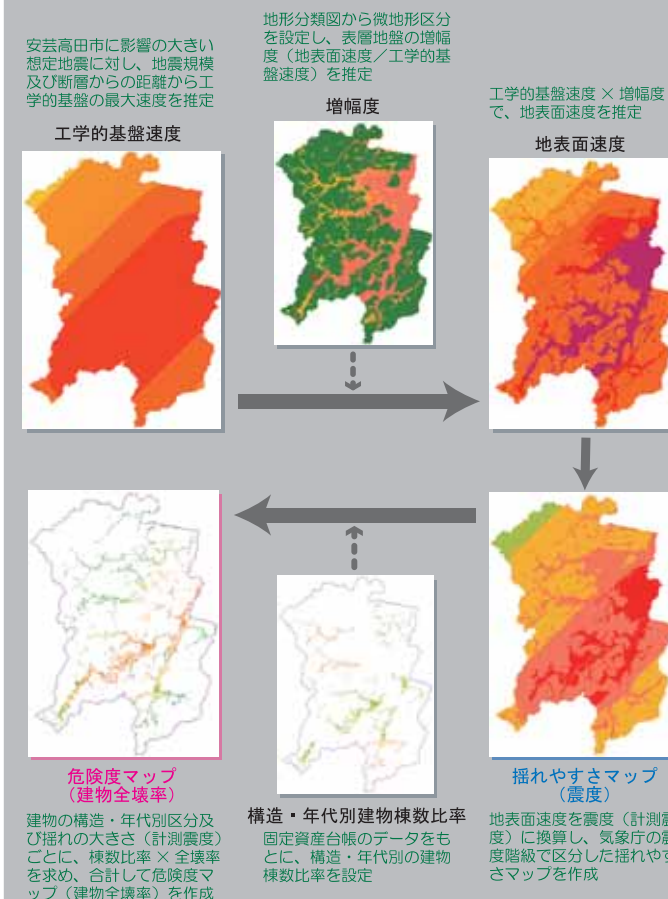
地震防災マップは、その地域において発生のおそれがある地震による揺れ(揺れやすさマップ)や、想定される建物被害(危険度マップ)を、地形・避難場所・道路・鉄道などの情報と一緒にわかりやすく表示したものです。お住まいの地域の揺れやすさや危険度をマップで確認し、必要に応じて住宅の「安全対策」や「耐震改修」を行い、被害の拡大を防ぎましょう。また、マップを参考に、災害発生時の「避難場所」や「連絡方法」などについても、家族や地域で話し合っておきましょう。

安芸高田市で発生する恐れのある地震

| 地震名 | 地震のタイプ | マグニチュード | 安芸高田市での最大震度 |
|------------|---------|---------|-------------|
| 五日市断層による地震 | 地殻内地震 | 7.0 | 6弱 |
| 安芸灘～伊予灘の地震 | プレート内地震 | 7.25 | 5強 |
| 安芸高田市直下の地震 | 地殻内地震 | 6.9 | 6強 |



揺れやすさマップ・危険度マップ作成の流れ



※ 工学的基礎速度の推定及び震度・速度換算式は「広島県地震被害想定調査(平成19年3月)」の方法を用いています。

地震の揺れと被害

過去の主な地震被害

| 発生日月 | 地震名 | マグニチュード | 最大震度 | 人的被害 |
|-------------|-------------------|---------|------|----------------------|
| H7年 1月17日 | 兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災) | 7.3 | 7 | 死者6434 不明3 負傷者43,792 |
| H12年 10月6日 | 平成12年鳥取県西部地震 | 7.3 | 6強 | 負傷者:182 |
| H13年 3月24日 | 平成13年千早地震 | 6.7 | 6弱 | 死者:2 負傷者:288 |
| H15年 9月26日 | 平成15年十勝沖地震 | 8.0 | 6弱 | 死者:1 不明:1 負傷者:849 |
| H16年 10月23日 | 平成16年新潟県中越地震 | 6.8 | 7 | 死者:68 負傷者:4,805 |
| H19年 3月25日 | 平成19年能登半島地震 | 6.9 | 6強 | 死者:1 負傷者:356 |
| H19年 7月16日 | 平成19年新潟県中越沖地震 | 6.8 | 6強 | 死者:15 負傷者:2,346 |
| H20年 6月14日 | 平成20年岩手・宮城内陸地震 | 7.2 | 6強 | 死者:17 不明:6 負傷者:426 |

地震と揺れ等の状況(概要)

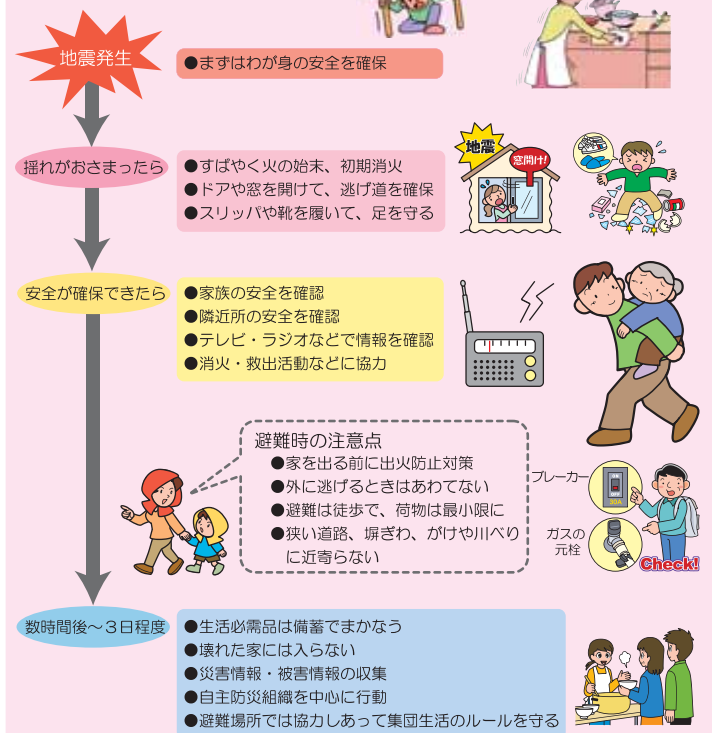
| | |
|--|--|
| <p>4</p> <p>【震度4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ほとんどの人が驚く。 電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。 座りの悪い置物が、倒れることがある。 | <p>6弱</p> <p>【震度6弱】</p> <ul style="list-style-type: none"> 立っていることが困難になる。 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。 |
| <p>5弱</p> <p>【震度5弱】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。 棚にある食器類や本が落ちることがある。 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。 | <p>6強</p> <p>【震度6強】</p> <ul style="list-style-type: none"> はわないと動くことができない。飛ばされることもある。 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多い。 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多い。 大きな揺れが生じたり、大規模な崖すべり・山体の崩壊が発生することがある。 |
| <p>5強</p> <p>【震度5強】</p> <ul style="list-style-type: none"> 物につかまらないうまく歩くことが難しい。 棚にある食器類や本で落ちるものが多い。 固定していない家具が倒れることがある。 補強されていないブロック壁が倒れることがある。 | <p>7</p> <p>【震度7】</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。 耐震性の高い木造建物でも、まともに傾くことがある。 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多い。 |

出典:「気象庁震度観測解説図」(H21.3.31)

地震がおきたら・・・

地震はいつ起こるかわかりません。日頃から必要な準備をしておくとともに、地震が発生したら、落ち着いて、避難や安否確認などの行動をとりましょう。家族の安否と周りの安全が確認できたら、周囲の人たちと力をあわせて、救出・救護活動などに協力しましょう。

地震時の行動



地震にそなえて・・・

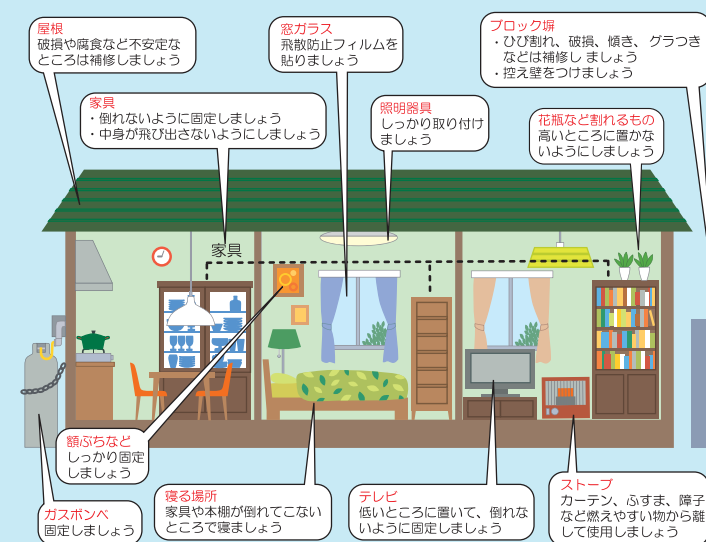
地震はいつ起こるかわかりません。非常時に備え、非常持出品を用意しておく、避難場所や連絡方法を話しあっておくなどの準備と心がまえが大切です。また、家屋の耐震化や家具の固定など、日頃から地震に備えましょう。

非常持出品を準備しましょう

避難時の備えとして、生活用品などを非常持出品にまとめて、すぐに取り出せる場所に保管しておくことで安心です。用意しておく飲料水や非常食は最低3日分が目安です。以下の項目を参考に、家族構成などを考えて準備しましょう。

| | |
|--|--|
| <p>非常食</p> <p>乾パン、レトルト食品、缶詰、粉ミルクなど</p> | <p>飲料水</p> <p>ミネラルウォーター</p> |
| <p>懐中電灯・携帯ラジオ</p> <p>予備電池も忘れずに</p> | <p>救急医薬品</p> <p>健康保険証のコピー、常用薬、ばんそうこう、傷薬、解熱剤、風邪薬、青腸薬など</p> |
| <p>生活用品</p> <p>下着、上着などの衣類。タオル、ティッシュ、眼鏡・補聴器、紙おむつ、哺乳瓶など</p> | <p>その他</p> <p>ヘルメット(防災ずきん)、手袋、ポリ袋、ライター、缶切り、筆記用具、貴重品など</p> |

わが家の安全対策



耐震診断・耐震改修

地震による人的被害の多くは、壊れた建物の下敷きになったことによるものと言われています。昭和56年の建築基準法の改正前に建てられた住宅は、十分な強度が備わっていない場合があります。耐震診断を受けて住宅の安全を確認し、必要に応じて適切な補強を行いましょう。



※ 耐震診断・耐震改修に関するお問合せ 安芸高田市建設部管理課 電話: 0826-47-1201